

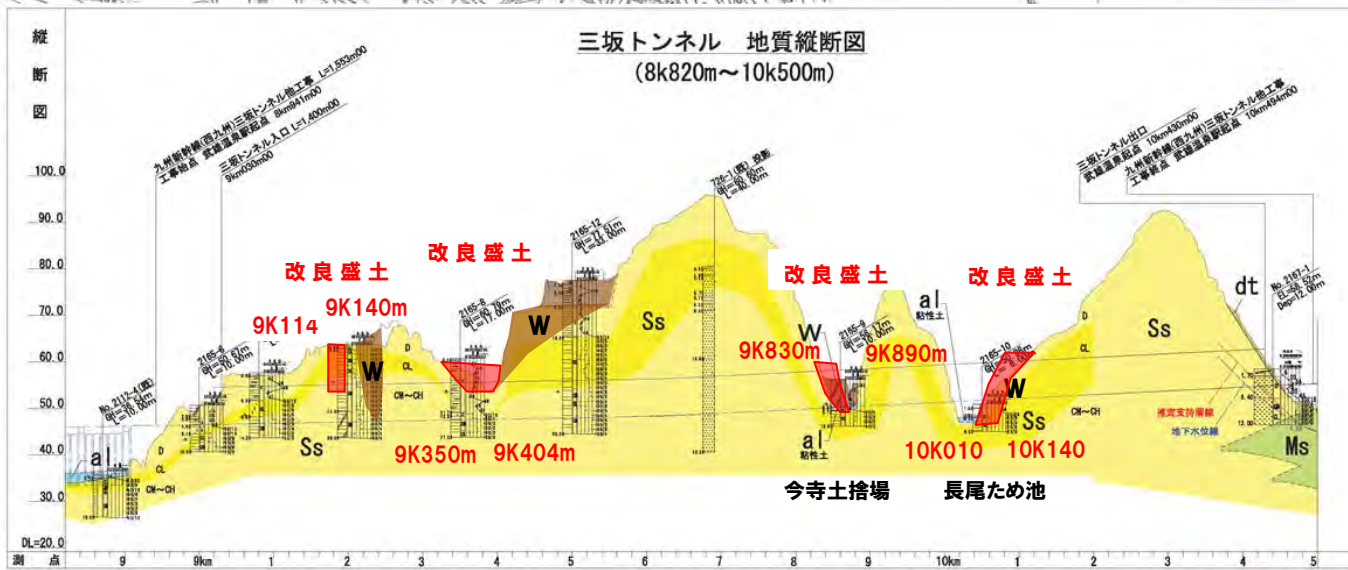
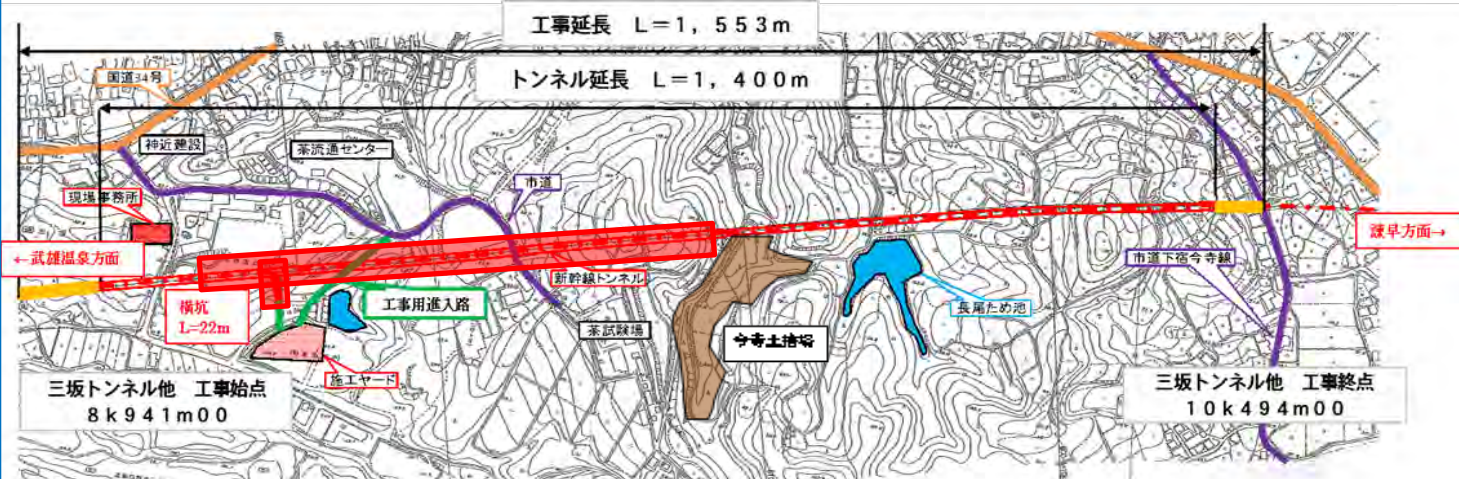
【ご挨拶】

平成23年3月に工事を受注し、2年が経過します。みなさんのご協力のおかげで「三坂トンネル」工事も**1.4kmのうち約半分の0.7km**のトンネル掘削を完了しました。ご協力ありがとうございます。

【今後の予定】

平成25年3月に「今寺部」にトンネルが一時的に**「貫通」**します。
平成25年4月よりトンネル内部の**コンクリート打設を開始**します。

【トンネル工事進捗状況】



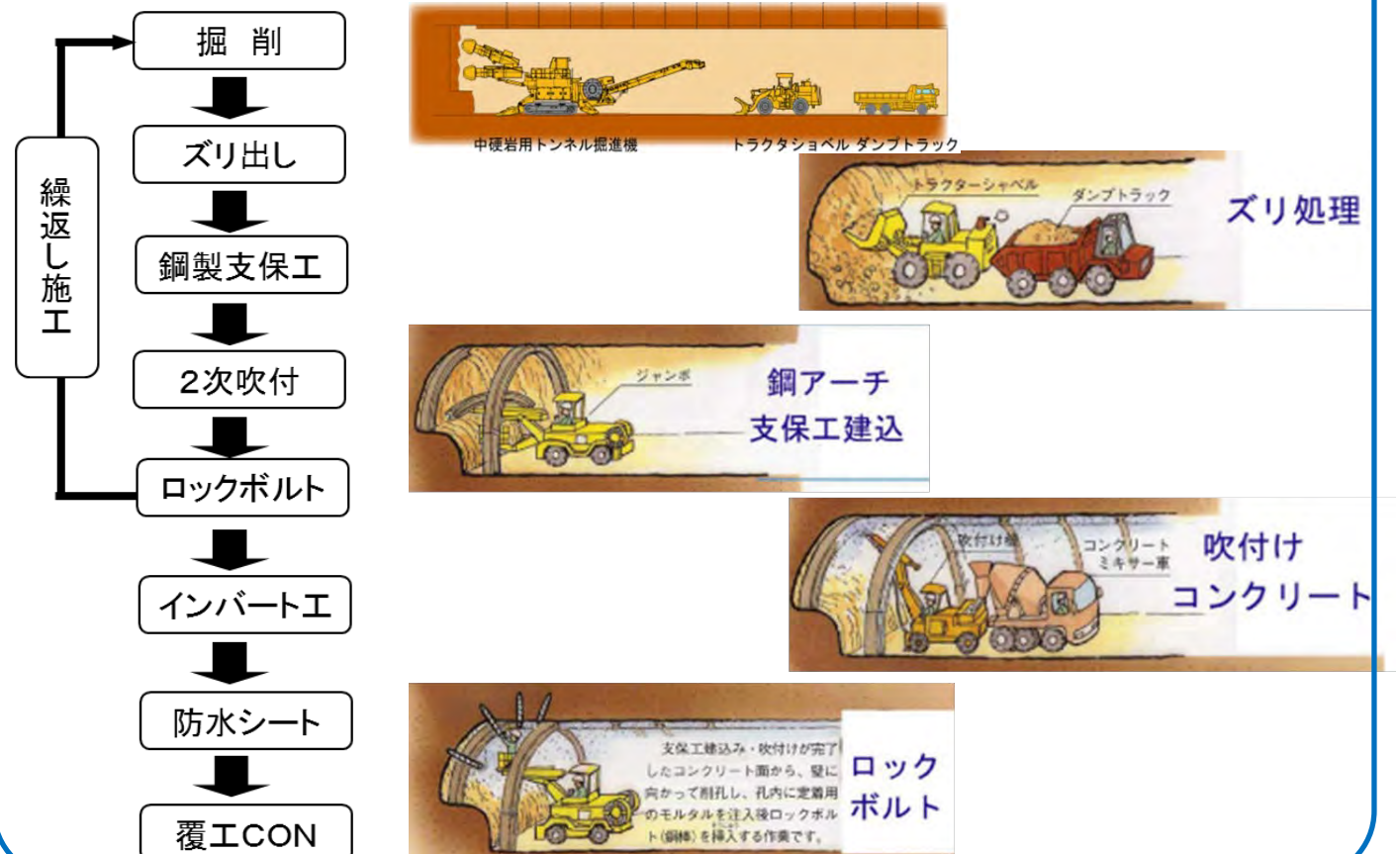
工種	支保構造	起点坑口	坑口	延長	終点坑口
上半掘削		9K123m		687m	9K810m
下半掘削		9K130m		664m	9K794m
インバートコンクリート					
二次覆工コンクリート					

【トンネル豆知識】

- トンネルの出来るまで -

トンネル工事には、次の作業があります。

- 掘削作業(トンネルを掘る作業)
 - 支保工作業(掘ったトンネルが崩れないようにするための作業)
 - コンクリート覆工作業(トンネルの中をコンクリートで覆う作業)
- 三坂トンネルの掘削は、**NATM(ナトム)工法**という方法で掘り進めています。



【トンネル雑学】

- トンネルの入り口に飾る「化粧木」のルーツについて -

化粧木の形は伊勢神宮御本殿の屋根の飾り木を模倣しており、山の神に対する敬虔(敬い、つつしむこと)な信仰心と安全祈願にあるとされています。化粧木の右(根元部)には天照大神、左(木先部)にはウツヤフキアエスの命(神武天皇の父親)が祭られます。

坑口の支保工を二基建て、土嚢を積み重ね、その上に五三の石で化粧木を支えるのが本式ですが、今は樽木で固定することが多くなっています。

昔は、起工式(祈願祭)と同様に坑口付け儀式として飾り付けをし神主を呼び祝詞と司祭をしていましたが、今は略式の場合が多いのは、トンネルの工法等の理由かと思われる。



【三坂トンネル工事状況写真館】



仮設工事作業状況



トンネル切羽機械掘削作業状況



トンネル掘削ずり搬出作業状況（タイヤ方式）



トンネル一次支保（ロックボルト）設置作業状況



長尾ため池水路付替え仮設備作業状況



今寺地区 土捨場 改良盛土掘削作業全景